



平成 28 年 7 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社メガネスーパー  
代表者名 代表取締役社長 星崎 尚彦  
(JASDAQ・コード3318)  
問合せ先  
役職・氏名 執行役員CFO 三井 規彰  
電 話 0465-24-3611 (代表)

**(再訂正)「平成 24 年 4 月期 第 1 四半期決算短信 [日本基準] (非連結)」の  
一部訂正に関するお知らせ**

当社は、平成 23 年 9 月 9 日付「平成 24 年 4 月期 第 1 四半期決算短信 [日本基準] (非連結)」及び平成 24 年 1 月 17 日付「(訂正・数値データ訂正あり)「平成 24 年 4 月期 第 1 四半期決算短信」の一部訂正について」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成 28 年 6 月 14 日付「過年度有価証券報告書及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」、並びに平成 28 年 7 月 27 日付「(経過報告) 過年度有価証券報告書等の提出及び決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

以 上

3. 訂正の内容

【訂正前】

(サマリー情報)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 4 月期第 1 四半期の業績 (平成 23 年 5 月 1 日～平成 23 年 7 月 31 日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	5,397	△10.1	23	—	△13	—	△47	—
23年4月期第1四半期	6,006	△11.8	△90	—	△128	—	△262	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	△3 46	—
23年4月期第1四半期	△19 17	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第1四半期	13,940	119	0.9
23年4月期	14,017	△633	△4.5

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 119百万円 23年4月期 △633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0 00	—	0 00	0 00
24年4月期	—				
24年4月期(予想)		0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 4 月期の業績予想 (平成 23 年 5 月 1 日～平成 24 年 4 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,430	△4.7	139	722.2	72	—	11	—	0 85
通期	22,334	△0.6	72	—	△61	—	△247	—	△18 07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

【訂正後】

(サマリー情報)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 4 月期第 1 四半期の業績 (平成 23 年 5 月 1 日～平成 23 年 7 月 31 日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	5,463	△9.0	69	—	△32	—	△1	—
23年4月期第1四半期	6,006	△11.8	△90	—	△128	—	△262	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	△0 11	—
23年4月期第1四半期	△19 17	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第1四半期	13,940	119	0.9
23年4月期	14,024	△678	△4.8

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 119百万円 23年4月期 △678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0 00	—	0 00	0 00
24年4月期	—				
24年4月期(予想)		0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 4 月期の業績予想 (平成 23 年 5 月 1 日～平成 24 年 4 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,430	△4.7	139	722.2	72	—	11	—	0 85
通期	22,334	△0.3	72	—	△61	—	△247	—	△18 07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 【訂正前】

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、景気に穏やかな回復の兆しが見られたものの、国内経済のデフレ傾向に変わりはなく、東日本大震災による甚大な被害により企業の生産活動が低下、さらに原発事故による放射性物質漏れ等による健康被害への不安、風評被害による物流の鈍化等、国内経済環境が大きく様変わりすると共に、原材料の高騰や円高の進行など先行き不透明な状況が続き厳しい状況下で推移しました。

(中略)

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高 5,397 百万円(前年同四半期累計期間比 10.1%減)、営業利益 23 百万円(前年同四半期累計期間は営業損失 90 百万円)、経常損失 13 百万円(前年同四半期累計期間は経常損失 128 百万円)、四半期純損失 47 百万円(前年同四半期累計期間は四半期純損失 262 百万円)となりました。

## 【訂正後】

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、景気に穏やかな回復の兆しが見られたものの、国内経済のデフレ傾向に変わりはなく、東日本大震災による甚大な被害により企業の生産活動が低下、さらに原発事故による放射性物質漏れ等による健康被害への不安、風評被害による物流の鈍化等、国内経済環境が大きく様変わりすると共に、原材料の高騰や円高の進行など先行き不透明な状況が続き厳しい状況下で推移しました。

(中略)

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高 5,463 百万円(前年同四半期累計期間比 9.0%減)、営業利益 69 百万円(前年同四半期累計期間は営業損失 90 百万円)、経常利益 32 百万円(前年同四半期累計期間は経常損失 128 百万円)、四半期純損失 1 百万円(前年同四半期累計期間は四半期純損失 262 百万円)となりました。

【訂正前】

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

流動資産は、前事業年度末に比べて 54 百万円増加し 4,603 百万円となりました。これは、商品が 57 百万円減少しましたが、現金及び預金が 59 百万円増加及び前払費用が 46 百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて 130 百万円減少し 9,323 百万円となりました。これは、有形固定資産が 56 百万円減少、敷金及び保証金が 31 百万円減少及び投資有価証券が 30 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて 77 百万円減少し 13,940 百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて 269 百万円増加し 9,890 百万円となりました。これは、支払手形が 97 百万円減少しましたが、1年内返済予定の長期借入金が 239 百万円増加、短期借入金が 70 百万円増加及び預り金が 56 百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて 1,099 百万円減少し 3,930 百万円となりました。これは、長期借入金が 1,039 百万円減少及び社債が 71 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債は、前事業年度末に比べて 830 百万円減少し 13,820 百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて 752 百万円増加し 119 百万円となりました。これは、平成 23 年7月 27 日に実行された第三者割当による増資により資本金が 400 百万円及び資本準備金が 400 百万円増加したこと等によるものであります。

【訂正後】

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

流動資産は、前事業年度末に比べて 48 百万円増加し 4,603 百万円となりました。これは、商品が 63 百万円減少しましたが、現金及び預金が 59 百万円増加及び前払費用が 46 百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて 130 百万円減少し 9,323 百万円となりました。これは、有形固定資産が 56 百万円減少、敷金及び保証金が 31 百万円減少及び投資有価証券が 30 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて 84 百万円減少し 13,940 百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて 217 百万円増加し 9,890 百万円となりました。これは、支払手形が 97 百万円減少しましたが、1年内返済予定の長期借入金が 239 百万円増加、短期借入金が 70 百万円増加及び預り金が 56 百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて 1,099 百万円減少し 3,930 百万円となりました。これは、長期借入金が 1,039 百万円減少及び社債が 71 百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債は、前事業年度末に比べて 882 百万円減少し 13,820 百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて 798 百万円増加し 119 百万円となりました。これは、平成 23 年7月 27 日に実行された第三者割当による増資により資本金が 400 百万円及び資本準備金が 400 百万円増加したこと等によるものであります。

## 【訂正前】

### 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存在しております。

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当第1四半期累計期間においては 23 百万円の営業利益を計上したものの、経常損失 13 百万円及び四半期純損失 47 百万円を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく策定した事業計画を継続しつつ追加の諸施策を策定し、粛々と実行しております。

(省略)

## 【訂正後】

### 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象が存在しております。

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当第1四半期累計期間においては 69 百万円の営業利益及び経常利益 32 百万円を計上したものの、四半期純損失 1 百万円を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく策定した事業計画を継続しつつ追加の諸施策を策定し、粛々と実行しております。

(省略)

## 【訂正前】

## 4. 【四半期財務諸表】

## (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第1四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	921,090	980,494
売掛金	650,818	655,628
有価証券	—	30,000
商品	<u>2,225,841</u>	2,168,258
貯蔵品	43,959	37,502
前渡金	36	4,070
前払費用	415,838	462,134
未収入金	276,542	253,137
その他	21,807	23,916
貸倒引当金	△6,828	△11,176
流動資産合計	<u>4,549,106</u>	4,603,966
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,871,593	5,868,668
減価償却累計額	△4,539,677	△4,571,922
建物 (純額)	1,331,915	1,296,745
構築物	862,574	859,403
減価償却累計額	△705,934	△706,527
構築物 (純額)	156,640	152,875
車両運搬具	32,441	32,441
減価償却累計額	△30,831	△30,938
車両運搬具 (純額)	1,609	1,502
工具、器具及び備品	2,873,803	2,864,987
減価償却累計額	△2,652,552	△2,659,754
工具、器具及び備品 (純額)	221,250	205,232
土地	1,154,678	1,153,278
有形固定資産合計	<u>2,866,094</u>	2,809,634
無形固定資産		
商標権	1,793	1,709
ソフトウェア	133,998	127,881
電話加入権	35,475	35,475
その他	5,227	5,227
無形固定資産合計	<u>176,494</u>	170,294



(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第1四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 31 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	45,955	15,838
出資金	1,184	934
従業員に対する長期貸付金	4,120	3,706
長期前払費用	150,013	137,496
長期未収入金	150,222	156,412
敷金及び保証金	5,913,009	5,881,955
長期預金	200,000	200,000
その他	37,533	37,533
貸倒引当金	△90,582	△90,689
投資その他の資産合計	6,411,456	6,343,186
固定資産合計	9,454,045	9,323,116
繰延資産		
社債発行費	14,846	13,165
繰延資産合計	14,846	13,165
資産合計	<u>14,017,998</u>	13,940,248
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,924,509	1,827,318
営業外支払手形	146,884	184,211
買掛金	<u>993,836</u>	993,759
短期借入金	3,102,665	3,172,740
1年内返済予定の長期借入金	2,144,288	2,383,703
1年内償還予定の社債	143,000	143,000
未払金	214,947	221,052
未払費用	632,587	656,465
未払法人税等	<u>136,896</u>	47,431
前受金	<u>73,360</u>	25,798
預り金	74,346	130,549
前受収益	1,368	1,326
その他	<u>32,464</u>	103,159
流動負債合計	<u>9,621,155</u>	9,890,516
固定負債		
社債	1,356,500	1,285,000
長期借入金	1,221,700	981,733
関係会社借入金	800,000	—
株主、役員に対する長期債務	299,700	299,700
退職給付引当金	1,231,039	1,244,831
長期預り保証金	47,537	47,537
その他	73,419	71,388
固定負債合計	5,029,897	3,930,191
負債合計	<u>14,651,052</u>	13,820,707

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第1四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,532,360	1,932,360
資本剰余金		
資本準備金	1,467,880	1,867,880
資本剰余金合計	1,467,880	1,867,880
利益剰余金		
利益準備金	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金	<u>△8,678,919</u>	<u>△8,726,235</u>
利益剰余金合計	<u>△3,566,858</u>	<u>△3,614,175</u>
自己株式	△66,799	△66,799
株主資本合計	<u>△633,418</u>	119,265
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	274
評価・換算差額等合計	363	274
純資産合計	<u>△633,054</u>	119,540
負債純資産合計	<u>14,017,998</u>	13,940,248

【訂正後】

4. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第1四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 31 日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	921,090	980,494
売掛金	650,818	655,628
有価証券	—	30,000
商品	<u>2,232,208</u>	2,168,258
貯蔵品	43,959	37,502
前渡金	36	4,070
前払費用	415,838	462,134
未収入金	276,542	253,137
その他	21,807	23,916
貸倒引当金	△6,828	△11,176
流動資産合計	<u>4,555,473</u>	4,603,966
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,871,593	5,868,668
減価償却累計額	△4,539,677	△4,571,922
建物 (純額)	1,331,915	1,296,745
構築物	862,574	859,403
減価償却累計額	△705,934	△706,527
構築物 (純額)	156,640	152,875
車両運搬具	32,441	32,441
減価償却累計額	△30,831	△30,938
車両運搬具 (純額)	1,609	1,502
工具、器具及び備品	2,873,803	2,864,987
減価償却累計額	△2,652,552	△2,659,754
工具、器具及び備品 (純額)	221,250	205,232
土地	1,154,678	1,153,278
有形固定資産合計	<u>2,866,094</u>	2,809,634
無形固定資産		
商標権	1,793	1,709
ソフトウェア	133,998	127,881
電話加入権	35,475	35,475
その他	5,227	5,227
無形固定資産合計	<u>176,494</u>	170,294

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第1四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 31 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	45,955	15,838
出資金	1,184	934
従業員に対する長期貸付金	4,120	3,706
長期前払費用	150,013	137,496
長期未収入金	150,222	156,412
敷金及び保証金	5,913,009	5,881,955
長期預金	200,000	200,000
その他	37,533	37,533
貸倒引当金	△90,582	△90,689
投資その他の資産合計	6,411,456	6,343,186
固定資産合計	9,454,045	9,323,116
繰延資産		
社債発行費	14,846	13,165
繰延資産合計	14,846	13,165
資産合計	14,024,365	13,940,248
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,924,509	1,827,318
営業外支払手形	146,884	184,211
買掛金	979,988	993,759
短期借入金	3,102,665	3,172,740
1年内返済予定の長期借入金	2,144,288	2,383,703
1年内償還予定の社債	143,000	143,000
未払金	214,947	221,052
未払費用	632,587	656,465
未払法人税等	136,665	47,431
前受金	142,111	25,798
預り金	74,346	130,549
前受収益	1,368	1,326
その他	29,925	103,159
流動負債合計	9,673,288	9,890,516
固定負債		
社債	1,356,500	1,285,000
長期借入金	1,221,700	981,733
関係会社借入金	800,000	—
株主、役員に対する長期債務	299,700	299,700
退職給付引当金	1,231,039	1,244,831
長期預り保証金	47,537	47,537
その他	73,419	71,388
固定負債合計	5,029,897	3,930,191
負債合計	14,703,185	13,820,707

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 23 年 4 月 30 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,532,360	1,932,360
資本剰余金		
資本準備金	1,467,880	1,867,880
資本剰余金合計	1,467,880	1,867,880
利益剰余金		
利益準備金	19,350	19,350
その他利益剰余金		
別途積立金	5,092,710	5,092,710
繰越利益剰余金	<u>△8,724,684</u>	<u>△8,726,235</u>
利益剰余金合計	<u>△3,612,623</u>	<u>△3,614,175</u>
自己株式	<u>△66,799</u>	<u>△66,799</u>
株主資本合計	<u>△679,183</u>	119,265
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	274
評価・換算差額等合計	363	274
純資産合計	<u>△678,819</u>	119,540
負債純資産合計	<u>14,024,365</u>	13,940,248

## 【訂正前】

## (2) 【四半期損益計算書】

## 【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
売上高	6,006,243	5,397,708
売上原価	2,041,687	1,777,364
売上総利益	3,964,555	3,620,344
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,178,395	1,075,594
退職給付費用	36,314	30,850
地代家賃	1,123,976	1,033,567
引当金繰入額	66,486	4,454
その他	1,649,491	1,452,095
販売費及び一般管理費合計	4,054,665	3,596,561
営業利益又は営業損失(△)	△90,110	23,782
営業外収益		
受取利息	1,263	1,010
受取配当金	467	356
集中加工室管理収入	10,808	11,800
その他	7,784	5,616
営業外収益合計	20,323	18,783
営業外費用		
支払利息	42,645	43,461
その他	15,803	12,808
営業外費用合計	58,449	56,270
経常損失(△)	△128,236	△13,703
特別利益		
固定資産売却益	17,206	9,666
会員権買取益	8,150	—
その他	3,008	1,209
特別利益合計	28,364	10,876
特別損失		
固定資産除却損	3,960	254
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
店舗構造改革費用	6,643	—
事業構造改革費用	13,422	17,450
投資有価証券評価損	9,704	—
ゴルフ会員権評価損	4,700	—
社債償還損	44,642	—
店舗閉鎖損失	14,913	—
その他	3,443	1,322
特別損失合計	132,276	19,026
税引前四半期純損失(△)	△232,147	△21,854

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
法人税、住民税及び事業税	30,243	28,711
過年度法人税等戻入額	—	△3,248
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	30,243	25,462
四半期純損失(△)	△262,390	△47,316

## 【訂正後】

## (2) 【四半期損益計算書】

## 【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
売上高	6,006,243	5,463,337
売上原価	2,041,687	1,796,997
売上総利益	3,964,555	3,666,340
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,178,395	1,075,594
退職給付費用	36,314	30,850
地代家賃	1,123,976	1,033,567
引当金繰入額	66,486	4,454
その他	1,649,491	1,452,326
販売費及び一般管理費合計	4,054,665	3,596,792
営業利益又は営業損失(△)	△90,110	69,547
営業外収益		
受取利息	1,263	1,010
受取配当金	467	356
集中加工室管理収入	10,808	11,800
その他	7,784	5,616
営業外収益合計	20,323	18,783
営業外費用		
支払利息	42,645	43,461
その他	15,803	12,808
営業外費用合計	58,449	56,270
経常利益又は経常損失(△)	△128,236	32,061
特別利益		
固定資産売却益	17,206	9,666
会員権買取益	8,150	—
その他	3,008	1,209
特別利益合計	28,364	10,876
特別損失		
固定資産除却損	3,960	254
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,845	—
店舗構造改革費用	6,643	—
事業構造改革費用	13,422	17,450
投資有価証券評価損	9,704	—
ゴルフ会員権評価損	4,700	—
社債償還損	44,642	—
店舗閉鎖損失	14,913	—
その他	3,443	1,322
特別損失合計	132,276	19,026
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△232,147	23,910



(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
法人税、住民税及び事業税	30,243	28,711
過年度法人税等戻入額	—	△3,248
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	30,243	25,462
四半期純損失(△)	△262,390	<u>△1,551</u>

【訂正前】

(3) 継続企業の前提に関する注記

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当第1四半期累計期間においては 23,782 千円の営業利益を計上したものの、経常損失 13,703 千円及び四半期純損失 47,316 千円を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく策定した事業計画を継続しつつ追加の諸施策を策定し、粛々と実行しております。  
(省略)

【訂正後】

(3) 継続企業の前提に関する注記

当社は、前事業年度まで4期連続の営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、また、当第1四半期累計期間においては 69,547 千円の営業利益及び経常利益 32,061 千円を計上したものの、四半期純損失 1,551 千円を計上しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく策定した事業計画を継続しつつ追加の諸施策を策定し、粛々と実行しております。  
(省略)